

センター講座のご案内

講座名：第3回『苔玉教室』

今回は、花を咲かせる春の山野草（キチジョウソウ、ネジバナ、ショウジョウバカラマなど）を使った寄せ植えの苔玉を作ります。

開催日時：令和8年2月21日（土）10時～12時

会場：宮川コミュニティセンター 会議室

講師：岡本水草ファーム代表 岡本 諭司 氏

参加費：1500円（材料費）

定員：10名（定員になり次第締め切らせていただきます）

申込み切：令和8年2月19日（木）センター☎57-1201まで

※詳しくは各戸配布のチラシをご覧ください。



2026年4月入学生募集中！ — すべての「学びたい」に、OPEN —



放送大学

放送大学

検索



○出願期間

第1回募集：11/26（水）～2/27（金）（必着）

第2回募集：2/28（土）～3/16（月）（必着）

○資料請求・詳細は放送大学ウェブサイトにて <https://www.ouj.ac.jp/>

○お問合せ先（見学だけでも歓迎）

放送大学福井学習センター

〒910-0858 福井市手寄1-4-1（アオッサ7階）☎0776-22-6361



〈野木駐在所より〉 新年の御挨拶



新年あけましておめでとうございます。

昨年は、防犯教室、高齢者サロンなどにお声かけいただいたおかげで、皆様と直接ふれあったり、現在発生の多い犯罪や事故を発信したりするなど、警察活動を円滑に推進することができました。

本年も、地域に寄り添う駐在所として、皆様とともに安心して暮らせるまちづくりを進めたいと思いますので、引き続き変わらぬご支援、ご協力をよろしくお願いします。

～竹村 光希～



大谷貯水池のマガモ（1月15日撮影）

2月の行事予定

- 1日（日） 地区対抗卓球大会
- 12日（木） ココカラ元気教室
- 12日（木） 区長会
- 17日（火） すこやかクラブ
(100歳体操)
- 18日（水） 土地改良区理事会
- 21日（土） 苔玉教室

2月の休館日

- 2日（月）
- 9日（月）
- 11日（水、祝日）
- 15日（第3日曜日）
- 16日（月）
- 23日（月、祝日）
- 24日（火、振替休館日）

花の里 まほろばの郷



宮川

まちづくり協議会だより 2月号

発行：宮川コミュニティセンター
〒917-0223 福井県小浜市丸岡2-17-2
電話 0770-57-1201 FAX 0770-57-1990

地区世帯数・人口（令和7年12月31日現在）
【世帯数】254軒（±0）
【人口】642人（±0）
【男】300人（±0）【女】342人（±0）
※（ ）内は前月との差



1月10日（土）、宮川地区では区長会とまちづくり協議会の主催で、宮川小学校の卒業生を対象に『二十歳のつどい』を開催、二十歳の対象者の方（9名）のうち7名の方が出席されました。また、宮川小学校時代の恩師（各学年の担任4名）のうち、お一人の先生が出席されました。

つどいは、区長会長、先生の挨拶に続いて、二十歳の皆さんのが自己紹介をしてこれからの豊富や夢を語りました。続いて小学校6年生の時に作成したタイムカプセルを開封、自分への手紙などを持ち帰りました。

まちづくり協議会会長の音頭で乾杯後懇談へ。宮川小学校時代（1年～6年）の様子をまとめた記念の冊子を見ながら、当時の思い出話に花が咲きました。

新出発の民生委員児童委員協議会を開催

令和7年12月18日、新たな出発となる最初の民生委員児童委員協議会が開催されました。窪会長と権野さんは再任、新たに河原さんと竹中さんが就任されました。それぞれの担当（区域）は表のとおりです。任期は令和7年12月1日から令和10年11月30日までです。今まで民生委員を務められた窪田幾代さんと、主任児童委員の前野美穂子さんは退任されました。ありがとうございました。



氏名	担当区域
窪 信喜	竹長、新保
権野 文子	大戸、加茂
河原 年	本保、大谷
竹中 尚美	主任児童委員



♪ サンタが宮川保育園にやってきた ♪

12月24日（水）、サンタクロースのおじいさんが宮川保育園にやってきて、園児と先生でクリスマス会が開かれました。

歌ったり、ダンスをした後、サンタさんから大きな赤い袋に入ったプレゼントをもらい「ありがとう」と、そして記念のVピース写真。

最後にサンタさんにお礼を込めて、年長さんがソンドベリの演奏を披露しました。

さて、サンタさんはだれだったのでしょうか？？



お正月を前に 生け花教室

12月28日（日）、いづみの会恒例の、お正月を飾る生け花教室が開催されました。講師は漆崎紀子先生。花材は縁起物の、若松・オンジュウム・シンビジュウム・バラ・千両の5種類です。先生の見本を参考に、みんなで相談しながら1本ずつ丁寧に生けて完成。晴れやかなお正月を迎えることができました！



新保区で伝統行事の『戸祝い』と『どんど焼き』

1月10日（土）12時から、2019年に国の選択無形民俗文化財に登録された、若狭地方に伝わる伝統行事『戸祝い』が新保区で行われました。

今年の参加者は小学5年生と年長の園児の2名となり、年々減少しています。地蔵堂を出発した二人は、道中「いわいことば」を唱えながら集落内の家々を回りました。

玄関に着くと、自分の名前等が書かれたバイと呼ばれる棒で戸や柱を叩いて、1年の無病息災・五穀豊穣を願います。家人はお礼を込めて子どもたちにお年玉やお菓子を渡します。（14日にNHKで報道されました。）

また、翌日11日（日）8時過ぎから、ふれあい会館の空き地で『どんど焼き』が行われました。各家庭や観音堂などに飾られていたお正月の縁起物を燃やし、お餅を焼いて一年の健康を願いました。



1月11日（日）午後1時から、「小浜市はたちのつどい2026」が文化会館で開催されました。

今年は平成17年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた方が対象で、参加者は市全体で233名、宮川地区からは7名が参加しました。

式典とアトラクションが終了後、宮川地区は西津・口名田地区と合同で記念撮影が行われました。

（写真には元宮川出身の方が2名おり、計8名の方が写っています。）

